

## 成田 昭広

たすけあい金庫の利用件数減少の要因は何か。答弁として、滞納者の増加、原資金に限りがあるので、対象者を保護世帯に限定した。今後のあり方、存続については社協、町内会、民生委員などと協議していく。他の緊急小口貸付制度でも対応している。

## 米田 登美子

質 DV相談窓口が庁内にある事が市民に充分周知されていないように思うがどうか。

答 窓口は市民サービスグループにあり市ホームページ、広報のほりべつにてPRしている。

## 辻 弘之

鷺別小学校で開設される「児童クラブ」と「子ども教室」を、互いの連携強化のもとを実施すること。発達障がい児への支援を、「のぞみ園」の専門性強化のもとで実施することなどの提言を行い、事業の実施内容を見直すとの返答があった。

## 大村 喬俊

質 婦人研修の家は、老人憩の家と同じ使用実態にある。厳しい財政実態を考慮し、今後の整備の在り方や管理・運営について再検討すべきではないか。

答 公共施設全般を、市民の各層からの意見も取り入れ、具体的に検討を進めた。

## 赤根 広介

高度、又は専門的な技術が要求される業務に関する契約には、公平性、透明性、客観性が担保されるように、プロポーザル（提案型）方式の基準が必要であり、募集から結果公表に至る情報説明を可能な限り明確にすべきであると提言した。

## 山田 新一

質 建設関連など工事発注の予算比率を高め、市内経済の活性化を図ることで、市の財政健全化に繋げるべきではないか。

答 市民サービス継続の為に、財政の健全化が必要。新規事業への転換支援や産業クラスター支援などで経済活性化を図る。

## 西村 孝夫

質 図書館の駐車場整備については、一昨年の一般質問で整備を進める旨の答弁がありながら、一向に改善されない状況にあるが早急に整備すべきではないか。

答 これまで検討を行ってきたが、結論は出ていない。今後も検討を進める。

## 平田 江美子

質 文化スポーツ財団が市民プールの指定管理を行っている。人件費が安くなり大幅に財源節約となっているがそこで働いている人達の労働環境は。

答 年に一回健康診断を財団負担で実施し、労災にも加入している。

## 沼田 一夫

質 市の財政状況が、年々厳しいものとなっている。そこで、市営住宅居住者の中で、悪質な家賃滞納者に対し、厳しく対処する必要があるのではないか。

答 悪質滞納者には明け渡し請求を行い応じない場合は法的措置を取ることとする。

## 渡辺 勉

洞爺湖サミットの中心テーマは、CO<sub>2</sub>をどう減らすかであり、市の公用車の半減や、通勤ノーカーデーの設置など、ダイナミックな取り組みを市自身が行い、その結果を市庁舎前に掲示して市民に見えるようにしてはどうかと、提案した。



（質疑内容を数多く記事として取り上げるため、発言者に対し、文字数を決め掲載しました。）

## 木村 純一

質 現在、4ヶ月児・1歳6ヶ月児・3歳児検診が行われている。発達障がいを早期に見つける観点から5歳児検診の導入について。

答 早期発見には有効と思うので、今後検討研究していきたい。

## 上村 幸雄

漁業専門員設置についての質問で、地域の特性に合った魚介類の栽培や資源づくりなどを推進する為に、漁協や白老町などと広域的に漁業専門員を設置し、漁業者の経営の安定を図りたいとの答弁。